

令和5年度事業報告書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

事業の概要

令和5年度公益財団法人京遊連社会福祉基金(以下「当財団」という)における事業は、各種福祉団体及びボランティア団体等への助成事業並びに京都府・京都市への寄付事業など定款第4条に基づき幅広く社会福祉の拡大増進に取り組みました。

助成事業については、応募のあった中から24団体に対して前年比+2,596,577円増額となる総額11,610,817円を贈呈しました。

次に、寄付事業については、京都府には各種福祉事業に加え、前年度に引き続き犯罪被害者等支援事業に合計250万円の寄付を行いました。また、京都市には各種福祉事業及び新たな「京都市再犯防止推進計画」に対する支援により合計150万円の寄付を行いました。

協賛事業としては、障害者スポーツ及び共同募金に参画し150万円の寄付を行なうなど、当初の計画に沿って公益目的事業を展開しました。

各事業の具体的内容については、下記のとおりです。

記

1 各事業の具体的な取組みとその内容

(1) 助成事業

助成事業を実施するに際しては、当財団のホームページを通じて京都府内の社会福祉団体やボランティア団体へ公募を行った上、令和5年10月11日選考委員会を開催し、対象となる個々の団体等の事業、助成金要望額等について厳正なる選考を行い、応募のあった28団体のうち、認定特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都の「子供支援プロジェクト」など新規2団体を含む24団体の事業に対して、総額11,610,817円を贈呈しました。

(2) 寄付事業

京都府内各自治体が推進する福祉行政を側面から支援することを目的とする寄付事業については、京都府に対し各種福祉事業に150万円と前年度に引き続き犯罪被害者等支援事業に100万円の計250万円の寄付を行いました。令和6年1月30日、京都府庁において当財団理事長、役員等が古川副知事に直接寄付金を贈呈し、同副知事からは長年の支援活動に対する謝意が述べられました。

京都市に対しては、各種福祉事業への支援に加えて平成2年から継続支援を行っ

てきた「京都市新型コロナウイルス感染症対策支え合い基金」が終了となったこともあり、京都市から新たに要望のあった「京都市再犯防止推進計画」に対する支援により合計 150 万円の寄付を行いました。

京都市への寄付は、令和 5 年 11 月 29 日、京都ブライトンホテルにおいて開催した「令和 5 年度寄付・助成金の贈呈式」において行い、同式典にご臨席をいただいた安部康則京都市保健福祉局長から丁重な謝辞を頂きました。

(3) 障害者スポーツ等に対する支援事業

協賛事業として、「天皇盃第 35 回全国車いす駅伝競走大会」への協賛金 100 万円を贈呈したほか、「京都府共同募金会」へも協賛金として例年どおり 50 万円を寄付しました。

(4) 啓発事業

KBS 京都テレビによる天気予報や京都市立白河総合支援学校への交通安全・時事ニュースの提供など、啓発事業にも力を注ぎました。

(5) 事業詳細

前記 1 の事業詳細は別表参照のとおり

- ・別表 1 「令和 5 年度助成・寄付事業等実施一覧表」
- ・別表 2 「令和 5 年度助成事業等の実績表」

2 助成金等贈呈式の開催

令和 5 年 11 月 29 日(水)京都ブライトンホテルにおいて、各団体代表を招いて京都府遊技業組合との共催により「寄付・助成金の贈呈式」を開催しました。

当日は、安部康則京都市保健福祉局長はじめ助成金受納団体等多数の出席をいただき、KBS 京都放送ではその模様が放映されたほか京都新聞でも大きく取り上げていただくなど広報啓発の意味においても有益でした。

また、同年 11 月 30 日(木)には(公財)京都新聞社会福祉事業団を当財団の白川理事長及び役員等が訪問し助成金を贈呈しました。その際にも京都新聞紙面に『歳末ふれあい基金』として紹介されました。

3 助成事業に対する反響等

当財団が実施した助成事業等については助成を受けた当該団体が発行する機関紙(誌)や広報誌等に写真入りで大々的にこれを紹介するなど反響も大きく、事業の効果を高めました。

また、各団体から個別に当財団に対する感謝状、表彰状を受領しました。

※ 感謝状・表彰状一覧は

- ・別表 3 「令和 5 年度表彰・感謝状受領記録一覧表」のとおり

4 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会

ア 令和5年5月11日(木)、定時理事会

- 令和4年度事業報告、同年度収支決算、監査報告の審議。
- 任期満了に伴う選考委員及び新規選考委員選任の件。
- 理事長及び常務理事の職務執行状況報告。

イ 令和6年3月7日(木)、定時理事会

- 令和6年度事業計画、同年度収支予算等を審議。
- 理事長及び常務理事の職務執行状況報告。

(2) 評議員会

ア 令和5年5月26日(金)、定時評議員会

- 令和4年度事業報告、同年度収支決算、監査報告の審議。
- 任期満了に伴う評議員選任の件。
- 任期満了に伴う選考委員及び新規選考委員選任に関する報告の件。

イ 令和6年3月22日(金)、臨時評議員会

- 令和6年度事業計画、同年度収支予算等を審議。

5 広報活動の推進

当財団が実施した助成・寄付事業等については、その都度、テレビ、新聞をはじめ業界誌に情報提供を行うとともに当財団のホームページ(HP)にも最新情報を更新してタイムリーに情報提供を行うなど積極的に広報活動を推進しました。

6 京都府への電子報告及び法務局への登記

役員等への変更については法定の期間中に法務局への登記手続を確実に行うとともに、理事会、評議員会において各議案について承認を得た事業報告、収支決算及び監査報告については遅滞なくその都度、京都府(政策法務課)に関係書類とともに電子報告を行いました。

以上